



2020年8月13日

各 位

会社名 片倉工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 上甲 亮祐
 (コード番号 3001 東証第1部)
 問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 水澤 健一
 (TEL. 03 - 6832 - 0223)

第2四半期業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想数値の修正に関するお知らせ

2020年3月25日に公表した2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)の業績予想数値と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、直近の業績動向を踏まえ、通期業績予想を修正することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期 第2四半期連結累計期間業績予想数値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	24,100	1,800	2,100	400	11円41銭
今回発表実績(B)	22,697	2,651	3,068	1,008	28円84銭
増減額(B-A)	△1,403	851	968	608	—
増減率(%)	△5.8	47.3	46.1	152.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	24,205	2,058	2,548	1,392	39円73銭

2. 2020年12月期 通期業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

(単位；百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	41,600	2,800	3,500	2,100	59円90銭
今回発表予想(B)	38,600	2,500	3,250	1,600	45円90銭
増減額(B-A)	△3,000	△300	△250	△500	—
増減率(%)	△7.2	△10.7	△7.1	△23.8	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	44,043	2,569	3,430	1,732	49円42銭

3. 差異及び業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間については、不動産事業において、コロナ禍のためテナント賃料が減収となったことや、機械関連事業において、消防自動車出荷が下期へずれこんだ影響により、売上高は前回発表予想を下回りました。一方、営業利益・経常利益・親会社に帰属する四半期純利益は、商業施設の減収があったものの、各事業において営業関係の費用を圧縮した結果、前回予想を上回りました。

通期業績については、当期に実施した希望退職により予定どおり労務費をはじめとする固定費削減効果がありますが、不動産・機械関連・繊維の各事業におけるコロナ禍の影響により、売上高・営業利益・経常利益・親会社に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回る見通しであります。

なお、当社グループは、機械関連事業における消防自動車の出荷が1月から3月に集中することや、医薬品事業において、4月に薬価改定がおこなわれる事業特性から、例年と同様、当期においても売上および利益が第2四半期累計期間までに多く計上される前半型の業績推移となっております。

以上